

福井県労働状況調査
(平成17年7月～9月の平均結果速報)

平成17年10月28日
福井県政策統計室

結果の概要

1. 就業者

- 福井県の労働力人口は449.2千人で、前期と比べて0.4千人(0.1%)増加した。
- 15歳以上人口に占める労働力人口比率は、63.9%で前期と同じであった。
- 就業者数は、438.9千人で、前期と比べて2.7千人(0.6%)増加した。就業率は62.5%で同0.4ポイント増加した。
- 産業別にみると、建設業が前期比で4.2千人、飲食店宿泊業が同4.9千人増加した。

2. 完全失業者

- 福井県の完全失業者は10.3千人で、前期と比べ2.2千人(17.6%)減少した。
- 男性は、6.3千人で前期と比べて0.4千人(6.0%)減少し、女性は、4.0千人で同1.8千人(31.0%)減少した。
- 求職別にみると、勤め先都合によるものを除く全てで減少した。

3. 完全失業率

- 福井県の完全失業率は2.3%で、前期に比べて0.5ポイント低下した。
- 男性の完全失業率は2.5%で、前期に比べて0.2ポイント低下し、女性の完全失業率は2.0%で、同0.9ポイント低下した。

概要表

原数値	当期 (千人)	構成比 (%)	前期 (千人)	対前期 増減 (千人)	対前期 増減 (%)	
15歳以上人口	702.6	100.0	701.9	0.7	0.1	
労働力人口	449.2	63.9	448.8	0.4	0.1	
非労働力人口	253.4	36.1	250.6	2.8	1.1	
就業者	438.9	100.0	436.2	2.7	0.6	
雇用者	344.6	78.5	344.7	0.1	0.0	
自営業主・家族従業者	90.1	20.5	86.7	3.4	3.9	
就業率(%)	62.5		62.1		0.4	
主な産業別 就業者	農林漁業	22.2	5.1	20.8	1.4	6.7
	建設業	51.3	11.7	47.1	4.2	8.9
	製造業	101.5	23.1	99.2	2.3	2.3
	情報通信業	7.7	1.8	7.3	0.4	5.5
	運輸業	15.7	3.6	13.2	2.5	18.9
	卸売・小売業	56.2	12.8	67.1	10.9	16.2
	飲食店・宿泊業	25.8	5.9	20.9	4.9	23.4
	医療・福祉	39.8	9.1	39.0	0.8	2.1
	その他サービス業	56.4	12.9	61.0	4.6	7.5
公務	20.4	4.6	18.1	2.3	12.7	
完全失業者	10.3	100.0	12.5	2.2	17.6	
男	6.3	61.2	6.7	0.4	6.0	
女	4.0	38.8	5.8	1.8	31.0	
求職理由 別	定年等	0.7	6.8	1.1	0.4	36.4
	勤め先都合	2.6	25.2	2.3	0.3	13.0
	自己都合	4.0	38.8	4.4	0.4	9.1
	学卒未就職	0.3	2.9	0.9	0.6	66.7
	新たに収入が必要	2.0	19.4	2.7	0.7	25.9
	その他	0.7	6.8	0.8	0.1	12.5
完全失業率(%)	2.3		2.8	0.5		
男	2.5		2.7	0.2		
女	2.0		2.9	0.9		

【利用上の注意】

本調査は完全失業率を求めることを主な目的として設計しており、下位の個々の項目については標本数の制約上、数値の変動が実際の数字以上に大きくなる場合がある。

労働力人口は、15歳以上人口のうち就業者数と完全失業者とを合わせたものである。

労働力人口比率は、15歳以上人口に占める労働力人口の割合である。

就業率は、15歳以上人口に占める就業者の割合である。

完全失業率は、労働力人口に占める完全失業者の割合である。

県内値は、平成17年7月～9月調査の平均(原数値)。

全国値は、総務省統計局「労働力調査報告」(平成17年7月～9月結果平均)による原数値。

総数には分類不能または不詳の数を含むため、総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。

表示桁未満の位での四捨五入であるため、総数と内訳の合計が一致しない場合がある。

統計表中の「0」は、数値が表章単位に満たないもの、「-」は該当数値のないことを示す。

「就業時間」については、福井県労働状況調査分の集計による試算値。

【就業者の動向】

1. 就業状態別人口

県内の労働力人口は449.2千人で、前期に比べて0.4千人（0.1%）増加した。就業者は、438.9千人で、同2.7千人（0.6%）増加し、就業率は、62.5%（全国58.3%）で同0.4ポイント増加した。

男女別の就業者は、男性243.1千人で前期に比べて同2.8千人（1.2%）増加し、女性195.8千人で同0.1千人（0.1%）減少した。女性の構成比をみると、全国41.6%より3.0ポイント高い。

年齢階級別の労働力人口をみると、25歳～34歳が、前期に比べ2.5千人増加し、35歳～54歳は同4.7千人減少した。

表1 就業状態別人口

平成17年		福井県						参考：全国（平成17年第3四半期）							
7～9月		男女計		男		女		男女計		男		女			
		実数(千人)	対前期増減(千人)	実数(千人)	対前期増減(千人)	実数(千人)	対前期増減(千人)	実数(万人)	対前期増減(万人)	実数(万人)	対前期増減(万人)	実数(万人)	対前期増減(万人)		
15歳以上人口		702.6	0.7	336.3	0.3	366.3	0.4	11,008	6	5,323	3	5,685	3		
労働力人口		449.2	0.4	249.4	2.4	199.8	2.0	6,703	2	3,918	2	2,785	0		
構成比(%)		100.0		55.5		44.5		100		58.5		41.5			
就業者		438.9	2.7	243.1	2.8	195.8	0.1	6,417	15	3,749	14	2,669	3		
構成比(%)		100.0		55.4		44.6		100		58.4		41.6			
完全失業者		10.3	2.2	6.3	0.4	4.0	1.8	286	13	170	10	116	2		
構成比(%)		100.0		61.2		38.8		100		59.4		40.6			
非労働力人口		253.4	2.8	86.9	1.0	166.5	3.8	4,295	4	1,400	1	2,895	3		
構成比(%)		100.0		34.3		65.7		100		32.6		67.4			
労働力人口（再掲）		449.2		100.0		448.8	0.4	0.1		6,703		100.0	6,701	2	0.0
年齢階級別	15歳～24歳	39.4	8.8	39.4	0.0	0.0		648	9.7	656	8	1.2			
	25歳～34歳	90.8	20.2	88.3	2.5	2.8		1,502	22.4	1,509	7	0.5			
	35歳～44歳	89.0	19.8	91.4	2.4	2.6		1,387	20.7	1,375	12	0.9			
	45歳～54歳	99.2	22.1	101.5	2.3	2.3		1,390	20.7	1,403	13	0.9			
	55歳～64歳	88.0	19.6	84.7	3.3	3.9		1,257	18.8	1,239	18	1.5			
	65歳以上	42.7	9.5	43.5	0.8	1.8		520	7.8	520	0	0.0			

2. 従業上の地位・産業別就業状況

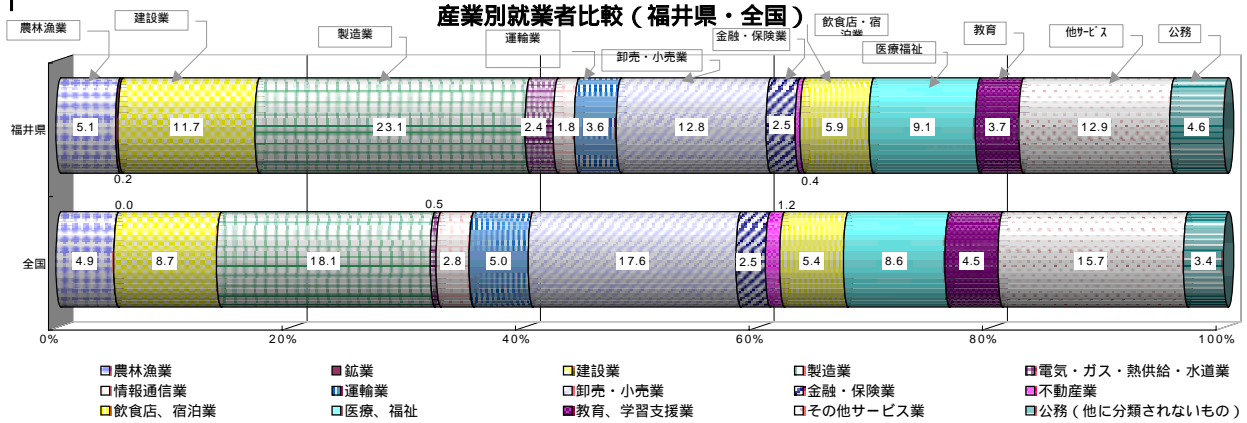
就業者のうち雇用者は344.6千人で、前期と比べて0.1千人（0.0%）減少した。就業者に対する割合は、78.5%で同0.5ポイント低下した。自営業主、家族従業者は、同3.4千人（3.9%）増加した。

産業別に就業者をみると、建設業は51.3千人で前期と比べて4.2千人（8.9%）増加し、製造業は101.5千人で同2.3千人（2.3%）の増、飲食店宿泊業は25.8千人で同4.9千人（23.4%）増加した。卸売・小売業は56.2千人で同10.9千人（16.2%）減少し、その他サービス業は56.4千人で同4.6千人（7.5%）減少した。

表2 従業上の地位・産業別就業者数

平成17年		福井県					参考：全国（平成17年第3四半期）				
7～9月		実数(千人)	構成比(%)	前期(千人)	対前期増減(千人)	対前期増減(%)	実数(万人)	構成比(%)	前期(万人)	対前期増減(万人)	対前期増減(%)
就業者		438.9	100.0	436.2	2.7	0.6	6,417	100.0	6,402	15	0.2
従業地位	(男)	243.1	55.4	240.3	2.8	1.2	3,749	58.4	3,735	14	0.4
	(女)	195.8	44.6	195.9	0.1	0.1	2,669	41.6	2,666	3	0.1
	自営業主、家族従業者	90.1	20.5	86.7	3.4	3.9	965	15.0	951	14	1.5
	雇用者 (うち常雇)	344.6	78.5	344.7	0.1	0.0	5,420	84.5	5,418	2	0.0
産業別就業者	農林漁業	22.2	5.1	20.8	1.4	6.7	313	4.9	317	4	1.3
	鉱業	0.7	0.2	0.5	0.2	40.0	3	0.0	4	1	25.0
	建設業	51.3	11.7	47.1	4.2	8.9	557	8.7	583	26	4.5
	製造業	101.5	23.1	99.2	2.3	2.3	1,162	18.1	1,130	32	2.8
	電気・ガス・熱供給・水道業	10.7	2.4	6.9	3.8	55.1	33	0.5	35	2	5.7
	情報通信業	7.7	1.8	7.3	0.4	5.5	177	2.8	180	3	1.7
	運輸業	15.7	3.6	13.2	2.5	18.9	324	5.0	312	12	3.8
	卸売・小売業	56.2	12.8	67.1	10.9	16.2	1,127	17.6	1,113	14	1.3
	金融・保険業	11.1	2.5	11.4	0.3	2.6	160	2.5	155	5	3.2
	不動産業	1.7	0.4	1.4	0.3	21.4	78	1.2	74	4	5.4
	飲食店、宿泊業	25.8	5.9	20.9	4.9	23.4	346	5.4	337	9	2.7
	医療、福祉	39.8	9.1	39.0	0.8	2.1	554	8.6	565	11	1.9
	教育、学習支援業	16.4	3.7	19.8	3.4	17.2	286	4.5	287	1	0.3
	その他サービス業 (公務(他に分類されないもの))	56.4	12.9	61.0	4.6	7.5	1,006	15.7	994	12	1.2
	20.4	4.6	18.1	2.3	12.7	219	3.4	235	16	6.8	

図1



3. 就業時間

49時間以上の就業者をみると、男性は82.2千人で前期と比べて長時間労働が1.8千人(2.1%)減少した。1~35時間未満の就業者の割合をみると、19.2%で前期と比べて4.1ポイント減少し、全国と比較して5.2ポイント低い。

表3 男女別就業時間

平成17年 7~9月	福井県 (千人)						参考: 全国 (平成17年第3四半期) (万人)					
	1~35時間未満	対前期増減	35時間以上	対前期増減	49時間以上	対前期増減	1~35時間未満	対前期増減	35時間以上	対前期増減	49時間以上	対前期増減
男	26.4	4.2	207.9	3.3	82.2	1.8	472	74	3,196	78	1,448	27
女	54.4	14.6	133.2	10.8	29.9	0.9	1,060	58	1,540	49	372	5
計	80.8	18.8	341.1	14.1	112.1	0.9	1,532	132	4,735	127	1,819	22
構成比(%)	19.2		80.8		26.6		24.4		75.6		29.0	

【完全失業者の動向】

完全失業者数・完全失業率

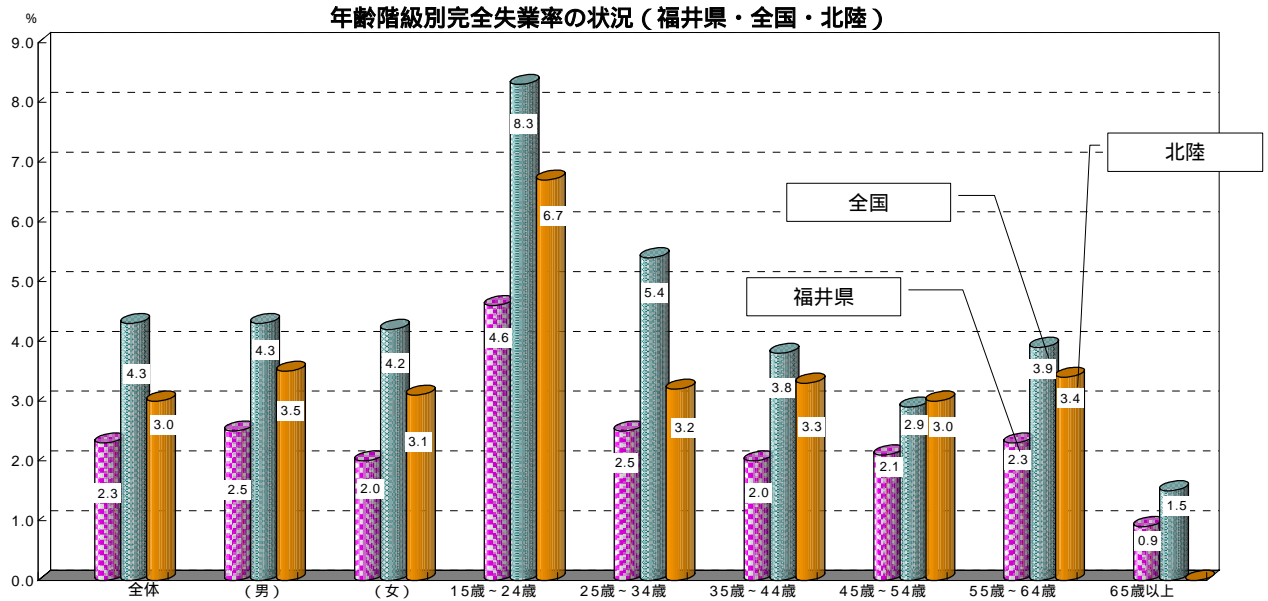
完全失業者数は、10.3千人で前期と比べ2.2千人(17.6%)減少し、完全失業率は2.3%で、同0.5ポイント低下した。全国の完全失業率は4.3%で、全国と比べて本県の完全失業率は、2.0ポイント低い。男性の完全失業者数は6.3千人で前期と比べ0.4千人(6.0%)減少し、完全失業率は2.5%で、同0.2ポイント低下した。女性の完全失業者数は4.0千人で同1.8千人(31.0%)減少し、完全失業率は2.0%で、同0.9ポイント低下した。完全失業率を全国と比較すると、男性は1.8ポイント、女性は2.2ポイント低い。完全失業者を年齢階級別でみると、25歳~34歳の階級で2.3千人で、前期と比べ1.2千人(34.3%)減少し、完全失業率は、1.5ポイント低下した。全国と比較するといずれの年齢階級でも完全失業率は低い。求職理由別にみると、「収入を得る必要が生じたから」など自発的求職者が、前期と比べ1.8千人減少した。

表4 完全失業者、完全失業率の状況

完全失業率: 完全失業者 / 労働力人口

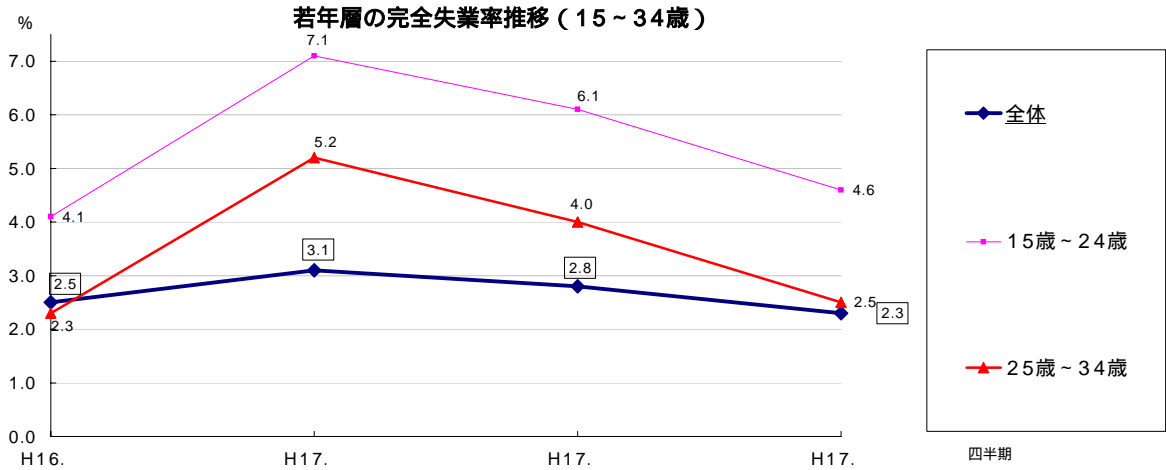
平成17年 7~9月	福井県						参考: 全国 (平成17年第3四半期)						
	実数 (千人)	構成比 (%)	失業率 (%)	前期 (千人)	対前期増減 (千人)	対前期増減 (%)	実数 (万人)	構成比 (%)	失業率 (%)	前期 (万人)	対前期増減 (万人)	対前期増減 (%)	
完全失業者	10.3	100.0	2.3	12.5	2.2	17.6	286	100.0	4.3	299	13	4.3	
(男)	6.3	61.2	2.5	6.7	0.4	6.0	170	59.4	4.3	180	10	5.6	
(女)	4.0	38.8	2.0	5.8	1.8	31.0	116	40.6	4.2	118	2	1.7	
年齢階級別	15歳~24歳	1.8	17.5	4.6	2.4	0.6	25.0	54	18.9	8.3	60	6	10.0
	25歳~34歳	2.3	22.3	2.5	3.5	1.2	34.3	81	28.3	5.4	84	3	3.6
	35歳~44歳	1.8	17.5	2.0	2.0	0.2	10.0	53	18.5	3.8	52	1	1.9
	45歳~54歳	2.1	20.4	2.1	1.8	0.3	16.7	41	14.3	2.9	42	1	2.4
	55歳~64歳	2.0	19.4	2.3	2.4	0.4	16.7	49	17.1	3.9	50	1	2.0
65歳以上	0.4	3.9	0.9	0.5	0.1	20.0	8	2.8	1.5	11	3	27.3	
求職理由別	定年または雇用契約の満了	0.7	6.8		1.1	0.4	36.4	28	9.8		34	6	17.6
	勤め先や事業の都合	2.6	25.2		2.3	0.3	13.0	71	24.8		73	2	2.7
	自分や家族の都合	4.0	38.8		4.4	0.4	9.1	108	37.8		108	0	0.0
	学校を卒業したから	0.3	2.9		0.9	0.6	66.7	14	4.9		20	6	30.0
	収入を得る必要が生じたから	2.0	19.4		2.7	0.7	25.9	39	13.6		33	6	18.2
その他	0.7	6.8		0.8	0.1	12.5	22	7.7		28	6	21.4	

図2



(注) 総務省統計局労働力調査（平成17年第3四半期）

図3



福井県労働状況調査の概要

(調査の目的)

この調査は、福井県における15歳以上の者の就業および不就業の状態を明らかにし、県の雇用施策などのための基礎資料を得ることを目的とした調査です。

(調査の方法)

対象：県内の全世帯の中から層化二段抽出法により選定した55調査区、約825世帯に居住する15歳以上の者

時期：毎月月末1週間の就業状態

方法：調査区に調査員が調査票を配布し、翌月上旬に収集

内容：就業、不就業の状態・従業上の地位・求職理由など

集計：県調査分に総務省統計局調査分（25調査地区・約375世帯）を合わせ、集計結果を3か月平均化主に仕事

就業状態の区分

